

(別添2)

収 入 申 告 書

年 月 日

福祉事務所長

殿

住 所

氏 名

私の世帯の総収入は、下記のとおり相違ありません。

1 働いて得た収入

働いている者の の 名 前	仕事の内容 勤め先 (会社名)等	区 分	当 月 分 (見込み)	前 3 カ 月 分		
				()月分	()月分	()月分
		収 入				
		必要経費①				
		就 労 日 数				
		収 入				
		必要経費②				
		就 労 日 数				
		収 入				
		必要経費③				
		就 労 日 数				
必要経費 (前月分) の主な内容	①					
	②					
	③					

2 恩給・年金等による収入(受けているものを○で囲んでください。)

有・無	国民年金、厚生年金、恩給、児童手当、児童扶養手当、 特別児童扶養手当、雇用保険、傷病手当金、 その他()	収 入	月 額	円
		額	年 額	円

3 仕送りによる収入(前3カ月間の合計を記入してください。)

有・無	区 分	内 容	仕送りした者の氏名
	仕送りによる収入	円	
	現物による収入	米・野菜・魚介 (もらったものを○で囲んでください。)	

(注) 1 記入に当たっては、裏面の記入上の注意をよくお読みください。

2 用紙の色は、うぐいす色とする。

4 その他の収入（前3カ月間の合計を記入してください。）

有 ・ 無	区 分	内 容	収 入
	生命保険等の給付金		円
	財 産 収 入 (土地、家屋の賃貸料等)		円
	そ の 他		円

5 その他将来において見込みのある収入（上記1～4に記入したものを除く。）

有 ・ 無	内 容	収 入 見 込 額
		円

6 働いて得た収入がない者（義務教育終了前の者は記入する必要はありません。）

氏 名	働いて得た収入のない理由

（記入上の注意）

- (1) この申告書は、保護を受けようとする者が記入してください。
- (2) 「1. 働いて得た収入」は、給与、日雇、内職、農業、事業等による収入の種類ごとに記入してください。
- (3) 農業収入については、前1年間の総収入のみを当月分の欄に記入してください。
- (4) 必要経費欄には、収入を得るために必要な交通費、材料代、仕入代、社会保険料等の経費の総額を記入してください。
- (5) 2～5の収入は、その有無について○で囲んでください。有を○で囲んだ収入については、その右欄にも記入してください。
- (6) 書ききれない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上添付してください。
- (7) 収入のうち証明書等の取れるもの（例えば勤務先の給与証明書等、各種保険支払通知書等）は、この申告書に必ず添付してください。
- (8) 不実の申告をして不正に保護を受けた場合、生活保護法第85条又は刑法の規定によって処罰されることがあります。